

2019年7月3日

本学産業保健学部衛生学科環境管理専攻および環境マネジメント学科を卒業された皆様へのお知らせ

本学産業保健学部環境マネジメント学科（作業環境計測制御学講座および安全衛生マネジメント学講座）では、以下の研究を実施する予定であります。この研究は、皆様の卒業後の進路データおよび卒業生向け進路調査の結果得られた情報に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成26年12月22日制定 平成29年2月28日一部改正）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名 産業医科大学環境マネジメント学科の作業環境測定士・衛生管理者育成のための学部教育の効果と課題
2. 研究期間 2018年3月 ～ 2021年2月
3. 研究機関 産業医科大学 環境マネジメント学科（作業環境計測制御学講座および安全衛生マネジメント学講座）
4. 実施責任者 作業環境計測制御学 助教 山本 忍

5. 研究の目的と意義

産業医科大学に「産業衛生技術職」を養成する学科として環境マネジメント学科（前身の衛生学科環境管理専攻も含む）が開設され20年が経過しました。作業環境測定士および衛生管理者の資格取得のための単位が設けられており、卒業時に資格取得が可能です。したがって、本学卒業生の産業衛生領域での貢献は責務であると言えます。

本研究では、環境マネジメント学科（前身の衛生学科環境管理専攻も含む）卒業生が産業衛生領域に対しての貢献度を明確にし、その評価および今後の課題について考察し、今後の教員方針やカリキュラムの改訂につなげていくことを目的としています。

6. 研究の方法

本研究では、本学科（環境マネジメント学科およびその前身の衛生学科環境管理専攻）の卒業生及びその関係者（職場の上司や同僚）を対象としています。大学（学科教員）が把握している卒業生の進路一覧表を基に統計的処理を行い、関連職に従事する方の人

数や割合、そのうちの業種、職種などの分析を行います。

7. 個人情報の取り扱い

卒業生の進路一覧から得られたデータは、被験者が特定できないように、研究実施責任者が個人を識別することができる記述を削除または当該個人と関わりのない記述などに置き換えるなど安全管理措置を行った上で匿名化（対応表あり）し、その対応表とともに研究実施責任者居室の鍵のかかる保管庫に保管します。データ分析は、研究者以外の目に触れることがないように、研究担当者の居室のみで行います。

この研究によって得られた成果を学会や論文などに発表する場合には、個人を特定できる氏名、住所、勤務先などの個人情報は一切使用しません。

この研究終了後、あなたからいただいた個人情報は、5年間（もしくは当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年間）保管したのち、研究実施責任者の管理の下、匿名化を確認の後、廃棄いたします。また、本研究への参加の拒否を申し出られた場合には、その時点で同様の方法で個人情報を廃棄します。

8. 問い合わせ先

産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学 助教 山本忍
電話 093-603-1611 内線 4785

9. その他

この研究に関わる費用の負担はありません。また研究参加の謝礼もありません。